

建築基準法第12条第5項に基づく(工事監理・工事状況)報告書

鉄骨造一

中間検査2・完了検査

(報告先)  
横浜市建築主事

工事監理者が必要な物件  
は必ず工事監理者が報告  
を行ってください。

〇〇年〇〇月〇〇日

下記の建築物等は建築基準法第12条第5項に適合して施工され、構造上安全であることを確認しましたので、

報告者	<input checked="" type="checkbox"/> 工事監理者	住所	横浜市 〇〇区 〇〇町 123-1
	<input type="checkbox"/> 工事施工者	氏名	〇〇 〇〇

建築確認済証番号	〇〇年 〇〇月 〇〇日 第 〇〇確認[更]建築 〇〇〇
建築主氏名	〇〇 〇〇
建築場所	横浜市 〇〇 区 〇〇 町 〇〇 丁目 123-2

報告前に軽微な変更届等の  
手続きをされている場合は  
チェックをいれてください。

建築確認に要した図書と照合した結果、変更が

ありません。

ありますので、必要な手続きをしました。

注)構造の変更は、原則として変更確認申請が必要です。

確認事項	内容	照合方法(※1)	照合結果(※2)
1 敷地の安全性 (法19)	(1) がけ、擁壁の安全性	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2) 下水管、下水溝又はためます等の位置及び排出経路	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
2 敷地と道路の関係 (法42、43)	(1) 道路の位置、幅員及び種類	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2) 道路に接する敷地の長さ	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(3) 法42条2項道路の後退	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(4) 法43条許可条件との照合	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
3 敷地形状、容積率、建ぺい率 (法52~53の2)	(1) 敷地形状及び高低差	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2) 敷地境界の確認、建築物の位置	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(3) 建物形状	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(4) 間取り、各室の用途及び床面積	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(5) 小屋裏物置等の大きさ及び開口	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
4 外壁後退 (法54)	(1) 建物配置(道路、隣地からの離れ)	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
5 道路斜線、天空率 (法56)	(1) 建築確認図書の立面図との照合	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2) 地盤面及び前面道路の路面の中心からの建築物の各部分の高さ	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(3) 道路からの外壁等の後退距離	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(4) 建物配置(道路、隣地からの離れ)	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
6 高度地区 (法58)	(1) 方位	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2) 北側敷地境界からの建物の離れ	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(3) 建築物の各部分の高さ	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(4) 建築物が周囲の地面と接する位置	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
7 既存の建築物 (法86の7)	(1) 増築等に係る部分以外の部分について行う措置	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
8 確認表示板 (法89)	(1) 建築確認表示板の設置	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2) 設計図書等の備え付け	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>

確認項目	内容	照合方法(※1)	照合結果(※2)
1 建築物全体	(1) 建築物の形状	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
2 部材の配置	(1) 建築物の建て入れ精度	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2) 柱、大梁、小梁の配置	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(3) 垂直、水平ブレースの配置	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(4) デッキプレート、ALC板の方向性	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>

※欄については、3ページ目の注意事項をお読みください。

	確認項目	内 容		照合方法(※1)	照合結果(※2)	
3	指定建築材料の品質規格確認(法37条)(令67条)	(1)	鋼材及び高力ボルトの規格及び品質	a・b・c・ <b>d</b>	<input type="checkbox"/>	
		(2)	溶接材料の規格と鋼材の組み合わせの適否	a・b・c・ <b>d</b>	<input type="checkbox"/>	
4	継手及び仕口の構造方法(令67条)	(1)	突合せ継手の食い違い等の検査結果	a・ <b>b</b> ・c・d	<input type="checkbox"/>	
		(2)	仕口部 スカップ、エントップ、裏あて金の確認	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>	
5	高力ボルトの接合方法(令67条)	(1)	ボルト等の縁端距離及び高力ボルト摩擦接合部の摩擦面の処理方法	a・b・c・ <b>d</b>	<input type="checkbox"/>	
6	溶接接合部の検査(令67条)	(1)	外観検査及び内部欠陥等の検査結果	a・b・c・ <b>d</b>	<input type="checkbox"/>	
7	部材の配置(令3章8節)	(1)	柱、はり、斜材(ターンバックル等)及び床版等の配置	a・ <b>b</b> ・c・d	<input type="checkbox"/>	
8	部材の寸法・形状(令3章8節)	(1)	柱、はり、斜材及び床版等の形状及び寸法	a・ <b>b</b> ・c・d	<input type="checkbox"/>	
9	開口部の補強(令69条)	(1)	柱及びはり等の開口部の補強の状況	a・ <b>b</b> ・c・d	<input type="checkbox"/>	
10	加工溶接部分の外観・形状・寸法(令67条)(令92条及び令96条)	(1)	溶接接合部 ダイヤフラムとフランジのずれ	a・ <b>b</b> ・c・d	<input type="checkbox"/>	
		(2)		突合せ継手の食い違い	a・ <b>b</b> ・c・d	<input type="checkbox"/>
		(3)		アンダーカット	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
		(4)		割れ等の構造耐力上支障のある欠陥	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
		(5)		その他の溶接部の外観及び形状	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
		(6)		継手及び仕口の種類の確認(突合せ溶接、すみ肉溶接)	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
11	現場溶接部分の外観・形状(令67条)(令92条及び令96条)	(1)	溶接接合部 加工溶接部分の外観・形状・寸法と同等の確認	a・ <b>b</b> ・c・d	<input type="checkbox"/>	
		(2)		突合せ継手の食い違い	a・ <b>b</b> ・c・d	<input type="checkbox"/>
		(3)		アンダーカット	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
		(4)		割れ等の構造耐力上支障のある欠陥	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
		(5)		継手及び仕口の種類の確認(突合せ溶接、すみ肉溶接)	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
12	法第37条第2号に規定する認定を受けた高力ボルト(令67条)(令92条の2)	(1)	高力ボルト接合部 ボルトの本数、径、孔径、中心距離及び縁端距離	a・ <b>b</b> ・c・d	<input type="checkbox"/>	
		(2)		締付ボルト張力等の検査	a・b・c・ <b>d</b>	<input type="checkbox"/>
		(3)		ピンテールの破断(トルシア型)	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
		(4)		ボルトの本数、添板数及び摩擦接合面	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
		(5)		マーキングのずれ確認(全ての高力ボルト)	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
		(6)		締付状態の確認	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
13	JIS形六角ボルト(令67条)(令92条の2)	(1)	高力ボルト接合部 ボルトの本数、径、孔径、中心距離及び縁端距離	a・ <b>b</b> ・c・d	<input type="checkbox"/>	
		(2)		締付ボルト張力等の検査	a・b・c・ <b>d</b>	<input type="checkbox"/>
		(3)		ボルトの本数、添板数及び摩擦接合面	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
		(4)		締付状態の確認	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
14	斜材の接合部(令3章8節)	(1)	斜材の接合部の形式、板厚、材質及び補鋼材等	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>	
15	共通(令66条)	(1)	柱の脚部の構造方法 柱脚の構造方法	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>	
		(2)		①柱とベースプレートの溶接	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>
		(3)		②ベースプレート寸法	a・ <b>b</b> ・c・d	<input type="checkbox"/>
		(4)		③ベースプレート下モルタル充填	<b>a</b> ・b・c・d	<input type="checkbox"/>

※欄については、裏面の注意事項をお読みください。

確認項目	内 容		照合方法(※1)	照合結果(※2)		
16	露出形式(令66条)	(1)	アンカーボルトの材質、径及び本数並びにナットの長さ	a・b・c・ <b>d</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	
		(2)	アンカーボルトの配置	a・ <b>b</b> ・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
		(3)	座金の仕様及びナットの戻り止め措置	<b>a</b> ・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
		(4)	アンカーボルトの定着長さ	a・ <b>b</b> ・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
		(5)	柱の最下端の断面積に対するアンカーボルト全断面積の割合	a・b・c・ <b>d</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	
		(6)	ベースプレートの寸法(厚さ等)	a・ <b>b</b> ・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
		(7)	アンカーボルトの径、孔径及び縁端距離、二重ナット	a・ <b>b</b> ・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
		(8)	アンカーボルトの緊結状況	<b>a</b> ・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
17	根巻き形式(令66条)	柱の脚部の構造方法	(1)	根巻き部分の高さ	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			(2)	根巻き部分の立ち上がり主筋の本数及び配置	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			(3)	立ち上がり主筋の定着長さ(根巻き部分及び基礎)	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			(4)	根巻き部分の帯筋(令第77条第2項及び第3項)	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			(5)	スタッドボルトの径、本数及び配置並びに溶接状況	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
18	埋込み形式(令66条)		(1)	柱の埋込長さ	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			(2)	側柱及び隅柱のU字型補強筋等による補強の状況	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			(3)	埋込部分の鉄骨のかぶり厚さ	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			(4)	スタッドボルトの径、本数及び配置並びに溶接状況	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
19	床版の接合部(令3章8節)	(1)	床構造の形式	<b>a</b> ・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
		(2)	頭付きスタッド等の施工状況及び検査結果	a・b・c・ <b>d</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	
20	部材の仕様	(1)	さび止め塗装	<b>a</b> ・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
		(2)	コンクリートのかぶり厚さ(SRC造)	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>	

設計図書の内容について設計者に確認した事項等

なし。

検査対応者(代表者1名)の検査資格番号を記入。

検査会社名及び検査対応者名(代表者1名で可)を記入。

( コンクリートの四週圧縮強度、塩化物量、アルカリ骨材反応等が設計通り) 検査者: (株)横浜〇〇建設  
 圧接・溶接部の内部欠陥・強度検査の結果が設計通り 資格: ○○○○ 検査者: (株)横浜〇〇検査 横浜 太郎

《注意事項》

(※1) 欄 : 現場で実施した照合方法を、a:目視、b:簡易な計測機器(スケール等)、c:動作確認、d:その他の中から選択し、記号を○で囲んでください。「d:その他」は、a~cの照合方法をとれないため、試験結果成績書等により確認するものです。下記照合方法に具体的に記載してください。

(※2) 欄 : ・照合結果により適合している場合は、口内にし点を記載してください。  
・後続工程で中間検査時、未施工部分については、空欄(未記入)としてください。  
・該当する項目がない場合は、照合結果欄全体に斜線を入れてください。  
・中間検査時にチェック済みの項目についても、完了検査時に再度チェックしてください。

その他の照合方法(※1)

項目番号	具体的な照合方法
3-(1),16-(1)	ミルシート等により照合。
3-(2),16-(5)	計画図面等との照合により確認。
5-(1)	すべり耐力試験により確認。
6-(1)	UT検査結果により確認。
12-(2),13-(2)	ピンテールの破断等により確認。
19-(2)	打撃試験結果により確認。
(例) 10-(2)	出荷証明書等により照合